



平成 23 年 5 月 12 日

各 位

株式会社 エスケーアイ
代表取締役社長 酒井 昌也
(JASDAQ:コード番号 9446)
問合先 常務取締役管理本部長
兼経理部長 田川正彦
電話番号 052(262)4499

平成 23 年 9 月期通期 (連結・個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 9 月期(平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)の業績予想について、平成 22 年 11 月 9 日付当社「平成 22 年 9 月期決算短信」にて公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 9 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	15,760	838	847	356	32.79円
今回修正 (B)	15,170	606	626	233	21.46円
増減額 (B-A)	△590	△232	△221	△123	△11.33円
増減率	△3.7%	△27.7%	△26.1%	△34.6%	△34.6%
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 9 月期)	15,375	970	979	456	42.09円

(2) 修正理由

通期につきましては、平成 22 年 11 月 9 日付で、売上高 157 億 60 百万円、営業利益 8 億 38 百万円、経常利益 8 億 47 百万円、当期純利益 3 億 56 百万円の業績予想を公表いたしました。東日本大震災による関東地区店舗の営業への支障の他、ユーザーの消費マインドの低下が想定され、業績への影響が懸念される状況となっております。

また、子会社である株式会社セントラルパートナーズについては、東日本大震災の発生を受け、各保険会社から当社の主力営業地域である東北地方及び関東地方への架電停止の通達があり、当該地域での営業活動が制約されるため、業績低下が懸念される状況となつ

ている他、子会社であるエスケーアイマネジメント株式会社についても、当期中に葬儀会館2店舗の新規出店を計画し、葬儀会館の着工準備、正社員の採用等を進めておりましたが、東日本大震災の影響で着工が遅延し新規出店が来期の第1四半期まで延期となるのに伴い、業績低下は免れない状況となっております。

したがいまして、通期につきましては、売上高151億70百万円(前回予想比5億90百万円減)、営業利益6億6百万円(前回予想比2億32百万円減)、経常利益6億26百万円(前回予想比2億21百万円減)、当期純利益2億33百万円(前回予想比1億23百万円減)となる見込みであります。

2. 平成23年9月期 個別業績予想の修正等

(1) 通期(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	14,581	707	700	340	31.32円
今回修正(B)	14,131	600	600	290	26.71円
増減額(B-A)	△450	△107	△100	△50	△4.61円
増減率	△3.1%	△15.1%	△14.3%	△14.7%	△14.7%
(ご参考)前期実績 (平成22年9月期)	14,538	879	863	404	37.27円

(2) 修正理由

通期につきましては、平成22年11月9日付で、売上高145億81百万円、営業利益7億7百万円、経常利益7億円、当期純利益3億40百万円の業績予想を公表いたしました。東日本大震災の発生を受け関東地区26店舗(静岡東部の2店舗を含む)を対象とした停電による営業への支障が今後も想定される他、ユーザーの消費マインドの低下による買い控え等も想定されるため、業績への影響が懸念される状況となっております。

したがいまして、通期につきましては、売上高141億31百万円(前回予想比4億50百万円減)、営業利益6億円(前回予想比1億7百万円減)、経常利益6億円(前回予想比1億円減)、当期純利益2億90百万円(前回予想比50百万円減)となる見込みであります。

以上